

令和5年度 学校評価アンケート集計結果及び考察（お知らせ）

残寒の候、保護者の皆さまには日頃より、本校の教育活動へのご理解・ご協力を賜り誠にありがとうございます。また、12月に実施いたしました学校評価アンケートへのご協力につきましても大変お世話になりました。標記の件につきまして報告いたします。

全校生徒・保護者ならびに教職員のアンケート結果を集計し検証を進めていく中で、学校の状況に関する共通理解を再確認することができ、本校教育の水準の向上と保証、相互の連携強化につながるものと期待しているところです。本結果を受け、次年度以降の学校運営上の改善や生徒がより良い教育活動等を享受できる環境整備等に、学校として組織的・継続的な改善を図っていけるように、学校づくりを進めて参ります。

なお、本紙裏面には、各質問項目の肯定的回答の割合を表示したものを掲載し、本校ホームページ及びUSAGI メールでもご案内いたします。今後とも、本校教育活動へのご協力方、どうぞよろしくお願いいたします。

評価項目		評価	取組・達成状況	改善の方向性
1 組織運営		A	楽しく登校できていると回答した生徒（89%）、楽しく学校に通っていると回答した保護者（90%）や、学校行事を楽しんで取り組んでいる生徒（89%）、保護者（90%）・教職員（92%）から差異はなく、学校生活を満足していると見てとれる。	学校教育目標の具現化のため、生徒の実態把握をしながら保護者・地域の要望を加味し、無理のない明確な教育計画を設定するとともに、さらに教育効果が発揮できるような取組と研究を行っていく。
2 施設・設備		A	学校は安心感のある落ち着いた学習環境になっており、保護者（88%）・生徒（85%）・教職員（100%）ともに肯定的回答が多くあった。ただ、トイレ等の施設・設備の老朽化により快適で安全な施設の担保が急務である。	今後も生徒が、一層落ち着いた雰囲気の中で教育活動ができるように、学校備品等の充実及び施設の安全・快適さが保障される環境が整うよう、町への継続要望・申請をしていきたい。
知	3 授業改善	B	授業内容の理解度について、生徒（83%）と保護者（59%）と乖離が見られ、「わかった」「できた」が実感できる授業づくりが教職員（73%）の課題である。授業改善を含め、弱点克服のための放課後質問教室等の学習会確保に注力できた。	授業規律の徹底を図りながら、生徒の学習意欲向上につながる授業づくりを意識して、授業展開を試みたい。また、単元テスト及び広範囲な定期テストを解消するため、テストの在り方について検討を進めていく。
	4 ICT 活用	B	授業をはじめ、教育活動で学習用タブレット端末を積極的に活用し、スムーズに操作できる生徒（87%）が見られ教育効果を高めることにつながっている。ただ、タブレットの扱いが煩雑になりがちであるという課題が見られる。	学習用タブレット端末の持ち帰りで、一部本来の使用用途以外で使用する生徒があり、取り扱いや情報モラル教育にも注力していきたい。また、学習コンテンツの有効活用についても積極的にアナウンスをしていく。
	5 個別最適な学び	B	個に合った指導や助言があるとする生徒（86%）は多く見られるが、個の習熟度に適した指導ができていると考える教師（69%）、個の習熟度に適した指導の提供があると思われる保護者（63%）との差異が見られる。	家庭学習に課題が顕著に見られ、十分な準備がない中で授業に臨んでいる生徒が多くみられる。そこで、生徒の課題に向かう力の醸成と教職員の課題提示の工夫により授業改善を図っていく施策を考えたい。
	6 主体的・対話的で深い学び・PBL	A	主体的な学習ができている生徒（85%）、対話的な学びができている生徒（90%）、深い学びができている生徒（88%）と肯定的回答が目立つ。夢や目標を実現するために個々の努力は見られるが、教職員の学びの設定が十分でない。	生徒一人一人の個々のよさや可能性を認める教育を推進することで、課題解決に必要な資質・技能を意図的に身に付けさせるような工夫と研究を進めていきたい。また、夢や目標を応援できる態勢強化につなげたい。
7 3 ションプログラム つけたい力		B	町で取り組む3 ションプログラムや今年度から導入した9 つの「つけたい力」を意識して授業に臨めている教師（77%）、生徒（75%）と非認知能力の取組は進んでいるものの、手立て等で意図的・計画的な取組に課題が見られる。	アセスメントをしながら、安心して取り組める仲間・集団づくりを行っていく。また、非認知能力の向上を意識し、生徒・教職員が「つけたい力」を授業の中で必須で設定することを習慣化していくように取組を推進する。
徳	8 道徳・SEL・PBIS	B	保護者（93%）・生徒（93%）・教職員（96%）が思いやりの心が育っていると見られる。ポジティブカードの発行により善行活動が顕著な一方で、ボランティア活動への参加が積極的だと考える生徒（59%）、保護者（50%）と低数値であった。	道徳科で学習した道徳的価値を根幹として、従来通り学校教育全体で道徳教育の推進を図りながら、ボランティア活動の趣旨を丁寧に説明する等、声かけや生徒会活動と連携して活動を促進する。
	9 生徒指導 教育相談	A	個性や多様性を認めた指導を心がけて指導している教職員（92%）に対して、個性を認め温かく関わってもらっていると考える生徒（93%）、保護者（85%）という結果から、学校と生徒との間に良好な関係が見てとれる。	継続して個性を尊重した教育活動を行い、学校（教師）・家庭（生徒）との結びつきを確かで強固なものにつなげたい。また、日頃から学校（教師）が身近な存在であるよう、寄り添う指導や教育相談を充実させていく。
10 健康・安全教育		A	コロナ禍が開けた現在も継続して教室の換気・手洗いの励行を指導しており、生徒は健康に留意しながら生活できている（87%）。また、交通指導を行う等、安全教育の徹底を図ってはいるが、登下校時の交通マナーで課題がある。	健康の保持増進のための教育の充実、講演会やJRC 精神の徹底を図っていくことで、防災・健康・安全教育を向上させていきたい。また、PTA や保護者・地域の協力を仰ぎながら、交通マナー教育の充実を図りたい。
11 保護者・地域との連携		A	学校公開日等で保護者や地域の方の積極的な参加や通信やメール配信により、開かれた教育活動を積極的に行ってきた。保護者は学校からの情報発信に概ね満足（87%）している。また、町・小学校・関連機関との連携も充実した。	より開かれた学校を目指すべく、学年・学級通信を基に学校ホームページの充実を図りつつ、USAGI メールの配信と併用しながら、今後も一層の保護者・地域への情報提供・情報共有に努めていきたい。

番号	項目	生徒	保護者	教職員
1	組織運営	1 自分は学校に行くのが楽しい。 89%	1 お子さんは、楽しく学校へ行っていると思いますか。 90%	1 私は、生徒が楽しく学校に行くことができるよう、安心と魅力のある教育活動を行うことができている。 96%
1	組織運営	2 体育会や学年行事などは楽しみである。 89%	2 お子さんは、体育会などの学校行事に楽しみながら、取り組んでいると思いますか。 90%	2 学校は、体育会や学年行事が充実するように、工夫された取組となっている。 92%
1	組織運営			3 校務分掌組織は、教職員によく理解され、適切に分担・連携され、支障なく遂行されている。 73%
1	組織運営			4 教職員の校内研修は、適切な内容を適切な時期に実施し、効果的に取り組むことができている。 77%
2	施設・設備	3 学級や学校は、安心して学習できる落ち着いた環境になっている。 85%	3 学級や学校は、安心して学習できる落ち着いた環境になっていると思いますか。 88%	5 学級や学校は、生徒が安心して学習できる落ち着いた環境になっている。 100%
2	施設・設備	4 学校は安全に生活できる設備・環境が整っている。 92%	4 学校は、施設・設備の面で環境が整っていると思いますか。 78%	6 学校は、施設・設備の面で十分な環境整備を行うことができている。 50%
3	授業改善	5 自分は授業の内容が理解できている。 83%	5 お子さんは、授業内容が理解できていると思いますか。 59%	7 私は、指導の重点『「わかった」「できた」が実感できる「魅力ある」授業作り』ができている。 73%
3	授業改善	6 授業でわからないことについて先生に質問しやすい。 69%	6 授業は生徒が発言や質問をしやすい雰囲気であると思いますか。 81%	8 私は、授業についての質問が気軽にできるような雰囲気作りに、努めることができている。 81%
3	授業改善	7 自分は授業に積極的に参加している。 83%	7 お子さんは授業に積極的に参加していると思いますか。 75%	9 私は、授業中に生徒が主体的かつ積極的に参加できる場面を、意図的に設定している。 81%
3	授業改善	8 先生は授業をわかりやすく工夫してくれている。 94%	8 先生は、授業づくりの工夫・改善に取り組んでいると思いますか。 83%	10 私は、小テスト・単元テスト後の確認分析から学習内容の定着度を評価し、授業改善を行うことができている。 81%
3	授業改善	9 単元テストの結果や振り返りをその後の学習に役立てている。 74%		
4	ICT活用	10 毎日一度はクロムを使う場面がある。 92%	9 学校は、教育活動でICTを積極的に取り入れていると思いますか。 87%	11 私は、毎日必ずどこかの場面で、ICTを活用して学習や学校生活に取り組む場面を作ることができている。 65%
4	ICT活用	11 自分はクロムをスムーズに操作できる。 87%	10 お子さんは、クロムなどのICT機器をスムーズに操作できていると思いますか。 97%	
4	ICT活用	12 クロムなどのICT機器を授業で扱うことで、授業が分かりやすくなっていると感じている。 87%	11 ICT機器の活用が授業の理解度の向上につながっていると思いますか。 70%	12 私は、基礎学力の定着と学習意欲の向上を目指したICTの活用ができている。 69%
5	個別最適な学び	13 自分は家庭で課題にまじめに取り組んでいる。 76%	12 お子さんは課題に確実に取り組み、家庭学習の習慣がついていると思いますか。 53%	13 私は、家庭学習の具体的な方法を示し、生徒が自ら課題を見つけて計画的に取り組めるよう工夫することができている。 65%
5	個別最適な学び	14 先生は、授業中、各個人にあった助言や発展的な課題を与えてくれる。 85%	13 授業は、個の習熟度に適した学びを提供していると思いますか。 63%	14 私は、「学習内容の習熟の程度に応じた指導」「補充的な学習」や「発展的な学習」等「個に応じた指導」を取り入れることができている。 69%
6	主体的・対話的で深い学び、PBL	15 学習課題やめあてを自分事として捉え、学習に取り組めた。 85%		15 私は、「主体的な学び」となるよう、めあてや課題の設定を工夫することができている。 77%
6	主体的・対話的で深い学び、PBL	16 班やグループ活動に積極的に参加し、学びあうことができた。 90%		16 私は、「対話的な学び」となるよう。学習形態を「一斉」「グループ」「個別」の学習を組み合わせるなど工夫できている。 77%
6	主体的・対話的で深い学び、PBL	17 授業中に友達の意見を参考にしたり、疑問に思うことを自分で調べたりすることができた。 88%		17 私は、「深い学び」となるよう、書籍や先人などから学んだり、他の生徒と意見を交流をしたりする場面を設定することができている。 85%
6	主体的・対話的で深い学び、PBL	18 総合的な学習の時間は楽しく充実した活動ができた。 93%		18 私は、授業や総合的な学習の時間の中で、探究的な課題解決学習(PBL)を実施することができている。 65%
7	3シヨンプログラム・つきたい力	19 授業の中で自分の意見を述べたり、友達の意見を聞いたりする場面がある。 91%		19 私は、「プレゼンテーション」を学校生活の中で意図的・計画的に取り入れることができている。 62%
7	3シヨンプログラム・つきたい力	20 スピーチにきちんと参加することができた。 90%		20 私は、「ディスカッション」を学校生活の中で意図的・計画的に取り入れることができている。 69%
7	3シヨンプログラム・つきたい力	21 生活ノートを確実に記入し、日々の学校生活の振り返りやプランニングに役立てることができた。 74%		21 私は、「リフレクション」を学校生活の中で意図的・計画的に取り入れることができている。 73%
7	3シヨンプログラム・つきたい力	22 9つのつきたい力の内容を理解している。 85%		22 私は、「つきたい力(9項目)」を明確化し、行事・授業の中で、教師・生徒共に意識することができている。 77%
7	3シヨンプログラム・つきたい力	23 9つのつきたい力を意識して、授業に臨んでいる。 75%		
7	3シヨンプログラム・つきたい力	24 9つのつきたい力を意識して授業を受けることにより、その力がついてきていると感じる。 75%		23 私は、「つきたい力(9項目)」をつける手立てを行い、さらにPDCAサイクルをまわして、授業改善に努めることができている。 46%
7	3シヨンプログラム・つきたい力	25 自分の夢や目標をもち、それに向けて努力している。 77%	14 お子さんは、夢や目標をもち、それに向けて努力していると思いますか。 55%	24 私は、生徒が将来の夢や目標をもち、それに向けて努力できるよう、支援や工夫をすることができている。 85%
8	道徳・SEL・PBIS	26 先生はまちがった行動に対してきちんと指導してくれる。 96%	15 先生は、生徒の行動についてきちんと指導していると思いますか。 78%	25 私は、生徒に善悪の判断や規範意識等の道徳性を身につけるために、教育の充実を図ることができている。 96%
8	道徳・SEL・PBIS	27 自分は友人など周りを大切にしている。 93%	16 お子さんに、「思いやりの心」が育っていると思いますか。 93%	26 私は、生命を大切にする心や他人を思いやる心等の道徳性を身につけるために、教育の充実を図ることができている。 96%
8	道徳・SEL・PBIS	28 道徳の授業では自分や友達の意見をもとに考えたり、議論したりする場面があった。 91%		27 私は、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養う「考え、議論する道徳」の授業づくりに取り組むことができている。 69%
8	道徳・SEL・PBIS	29 本年度ポジティブカードをもらったり、先生にほめられたりしてうれしかったことがある。 88%	17 先生は、お子さんの良い行動を褒めて認めてくれていると思いますか。 87%	28 私は、ポジティブカードを活用し、生徒の適切な行動を価値づけ支援することができている。 62%
8	道徳・SEL・PBIS	30 自分はボランティア活動などに積極的に参加している。 59%	18 お子さんは、進んでボランティア活動に参加していると思いますか。 50%	29 私は、生徒はボランティア活動に積極的に参加していると思う。 73%
8	道徳・SEL・PBIS	31 自分は美化(清掃)にまじめに取り組み、汚れているところを進んできれいにしようとしている。 95%		30 私は、美化(清掃)の指導を確実に行之、生徒の自主的な活動につながるよう工夫することができている。 88%
9	生徒指導・教育相談	32 先生は、自分たちの個性を認め、温かく関わってくれる。 93%	19 先生は、お子さんの個性を認め、温かく関わっていると思いますか。 85%	31 私は、個性や多様性を認め合い安心感を与えるような風土を、生徒と共に作ることができている。 92%
9	生徒指導・教育相談	33 授業や学校生活の中で自分で意思決定することができた。 90%		32 私は、「自ら考え」「選択し」「決定する」「発表する」「制作する」といった自己決定の場を提供することができている。 88%
9	生徒指導・教育相談			33 私は、生徒指導と教育相談が一体となったチーム支援で、「事案の未然防止」「早期発見」「早期支援・対応」に努めることができている。 96%
9	生徒指導・教育相談			34 私は、特別支援教育の視点を活かし、個に応じた学習支援の充実や不登校支援を適切に行うことができている。 92%
9	生徒指導・教育相談			35 私は、必要に応じ、SSC、SSWや外部機関と適切に連携し、効果的な対応を行うことができている。 85%
9	生徒指導・教育相談	34 自分は自ら進んであいさつをしている。 89%	20 お子さんは、よくあいさつをしていると思いますか。 79%	36 私は、自らあいさつをし、生徒に気持ちの良いあいさつをするよう指導することができている。 100%
9	生徒指導・教育相談	35 自分は気軽に相談できる先生がいる。 74%	21 学校は、お子さんのことについて相談しやすいと思いますか。 79%	37 私は、教師と生徒との間に、好ましい人間関係が育むことができている。 100%
10	健康・安全教育	36 健康に留意して生活することができた。 87%	22 学校は、健康に関する指導や配慮を行っていると思いますか。 87%	38 学校は、健康安全教育の計画が適切に立てられ、自己や他者の健康の保持増進を図る力を育成する実践を進めることができている。 100%
10	健康・安全教育	37 自分は交通ルールを守り、安全な生活を心がけている。 96%	23 お子さんは、交通ルールを守り、安全な生活を心掛けていると思いますか。 94%	39 私は、生徒が交通ルールを守り安全な生活を心掛けるよう、指導することができている。 73%
11	保護者・地域との連携		24 学校は、各種の便り等を通して、積極的に情報発信を行っていると思いますか。 88%	40 学校は、各種便りやホームページの更新、USAGIメールの発出等を通して、積極的に情報発信を行うことができている。 88%
11	保護者・地域との連携		25 学校は、情報共有を怠らず、連絡を密に取ってくれていると思いますか。 82%	41 学校は、「参観日」「講演会」「学校公開」「懇談会」を開催し、保護者との連携に努めることができている。 100%
11	保護者・地域との連携	38 町や地域の行事に参加している。 60%	26 学校は、PTA活動や地域の諸活動に対して協力的だと思いますか。 88%	42 私は、家庭への個別連絡を行い、保護者との連携に努めることができている。 88%
11	保護者・地域との連携			43 学校は、学校運営協議会やPTAと連携し、地域に根ざした教育活動を行うことができている。 100%
11	保護者・地域との連携			44 学校は、幼、小、中、高の連携強化ができている。 88%